

## 味噌の文化を広め消費拡大を図るため、 飲食・体験教室部門を新たに設置

### 株式会社米五

代表者名 多田 和博  
所在地 福井市  
業 種 製造卸小売業・飲食業  
事業内容 みそ製造卸小売り・みそカフェの営業

#### 事業活用までの経緯

同社は寛文8（1668）年に米屋として創業し、天保2（1831）年に味噌づくりを手掛けてからは一貫して味噌屋として事業を続けてきたが、今後、県内交通アクセスが整備され流入人口増が期待される中、受け入れ態勢の強化が課題であった。こうした観光需要を取り込むには、「見る・学ぶ」「買う」要素に加え「体験する」「楽しむ」要素の追加が必要と判断し、新しいスタイルの味噌が提供できる複合施設をオープンさせた。



#### 活用内容

当事業の助成により、複合施設『みそ楽』の体験教室部門・飲食部門（みそカフェ misola）の設置に係る什器備品と厨房機器の導入及び販路開拓に伴う経費を支援。受入れ態勢が充実し、観光需要の取り込みや味噌の食育活動にも貢献する事が可能となり味噌の消費量拡大を目指している。



## 珈琲に関する国際資格取得者が 提供する「世界中の珈琲豆」を 味わえる珈琲総合店を開業

### coffee shop HONANO

代表者名 吉崎 俊一  
所在地 鯖江市  
業 種 飲食店  
事業内容 自家焙煎珈琲のカフェ・小売・卸売

#### 事業活用までの経緯

自分で初めて珈琲を淹れてみた時から美味しい珈琲の淹れ方に興味を持ち、独学で珈琲の勉強を始める。そうした中で、知識と経験をしっかりと身に付けたら「自家焙煎珈琲のカフェをしたい」と思い始めたことが創業のきっかけとなる。パン屋やカフェなどで経験を積み、本格的に珈琲の勉強を始め、福井県では数少ない二つの国際資格を取得し、鯖江市に自家焙煎珈琲のカフェ及び豆売り店をオープンすることとなった。



#### 活用内容

当事業の助成により、厨房機器・什器類、テーブル、椅子、照明器具等を導入することで、店舗のオープンにあたって十分な体制を整えることができた。オープン時にはショップカードや無料配布用のドリップパックを作成することができ、効果的に店舗の周知・広報を行うことができた。

